

福岡医発第 905 号 (地)
令和 4 年 6 月 27 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会 長 蓮 澤 浩 明
(公 印 省 略)

令和 4 年度精神保健福祉講座について

今般、福岡県地域精神保健協議会より、福岡県精神保健福祉協会及び福岡県精神保健福祉センターとの共催にて標記講座を開催する旨、別添のとおり通知がありましたのでご連絡申し上げます。

本講座の詳細については、別添「令和 4 年度精神保健福祉講座のご案内」をご参照ください。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただき、貴会会員への周知方よろしくお願いいたします。

小郡三井医師会より

精神保健担当理事 古川哲也
会長 島田昇二郎

(公印省略)

4地精協 第15号
令和4年6月17日

福岡県医師会長
福岡県産業医学協議会会長
蓮澤 浩明 様

福岡県地域精神保健協議会
会長 蓮澤 浩明

令和4年度精神保健福祉講座について（ご案内）

初夏の候 貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素から、精神保健福祉活動につきましては、格別のご指導、ご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

今般、福岡県精神保健福祉協会、福岡県精神保健福祉センターと共催し、別添案内チラシのとおり標記講座をオンライン形式にて開催することとしました。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、関係者の参加について、ご周知、ご配慮いただきますようお願いいたします。

【連絡先】

福岡県地域精神保健協議会
〒816-0804 春日市原町3-1-7
福岡県精神保健福祉センター内
TEL/FAX 092-584-8720
担当：前川、小林



多様化するSOS ～思春期から成人期を伴走する～

思春期は身体の成長に心の成熟が伴わないことで、精神的不調が生じやすい時期です。学校生活等での困難をきっかけに発達障がいや判明したり、不登校やひきこもり、自傷行為などの具体的な問題が出現する時期でもあります。また、デジタル機器やSNS等のコミュニケーションツールの発展がゲーム・スマホへの依存を高めるなど、若者の心のSOSはより多様化しています。

さらに、この2年間のコロナ禍で人々の生活環境が大きく変化したことによって、若者が発するSOSに気づきづらくなり、問題は深刻化しています。思春期から青年期における精神面の健康は、その後の成人期の心の在り様に大きく影響します。当事者がこの時期の心の問題に向き合い、自己肯定感を確立して成人期を迎えるためには、教育現場や職場、医療・保健・福祉関係者が連携し支援していくことが欠かせません。

そこで今回、思春期から成人期の心の問題についての第一人者である4名の先生方をお招きし、現状や支援についての講演をしていただくこととしました。皆様のご参加をお待ちしております。

令和4年6月 福岡県精神保健福祉協会会長 中尾 智博
福岡県精神保健福祉センター所長 楯林 英晴

実施日

オンライン講座。以下のうちいずれかで受講。又は両方の受講が可能

8/3 (水)・4 (木) Zoomでのライブ講座(質疑応答あり。定員なし)

8/8 (月) から 1 か月間程度 YouTubeでのオンデマンド配信

対象者

医師、保健師、看護師、保育士等の医療・保健・福祉関係職員

幼・小・中・高・養護学校教諭等の教育関係職員

企業などの人事・労務担当職員(メンタルヘルス、労働安全衛生等)、労働基準監督署等の労働関係機関の職員、その他関心のある方

受講料

福岡県精神保健福祉協会への入会状況により異なります。

<協会会員> 無料

<協会非会員> 3,000 円

<新規入会> 無料(令和4年度年会費 2,000 円が必要) ※振込先は4頁に記載

締切り

7/21 (木) 締切り日以降に参加希望の場合は、事務局にご相談ください。

8/3 (水) (1日目) 9:30～ Zoom入室開始		
10:00～ オリエンテーション/開会の挨拶(福岡県精神保健福祉協会 会長 中尾智博)		
10:15 ～12:15	<講演1> 聞こえますか?子どもの心の声。 -不登校の子どもの理解とその対応-	<講師> 西南学院大学 人間科学部 心理学科 教授 浦田 英範 先生
13:15 ～15:30	<講演2> 若者の自傷	<講師> 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所薬物依存研究部 部長(兼) 薬物依存症センター センター長 松本 俊彦 先生
8/4 (木) (2日目) 9:30～ Zoom入室開始		
10:00 ～12:15	<講演3> 発達障がいの理解と支援 -日常に寄り添う支援-	<講師> 長崎大学大学院 生命医科学域保健学系教授 子どもの心の医療・教育センター 副センター長 岩永 竜一郎 先生
13:15 ～15:30	<講演4> ゲーム依存・スマホ依存の理解と支援	<講師> 国立病院機構 久里浜医療センター 医師 西村 光太郎 先生
15:30～ 事務連絡/閉会の挨拶(福岡県精神保健福祉センター 所長 楯林英晴)		

◆ 受講方法 入会状況によって異なります。右頁のフロー図を参考にしてください

協会会員

- (1) 7/21 (木) までに、スマホ・タブレットの場合は「QR コード (A)」から、パソコン等の場合は「URL (A)」からアクセスし、会員専用フォームの「受講申込書」に必要事項を入力、送信してください。
- (2) 7/28 (木) までに、登録いただいたアドレスあてに、①Zoom 入室用の「ID・パスワード」及び「URL」、②当日資料のダウンロード方法をお送りします。
- (3) 8/8 (月) に YouTube 視聴のための URL をメール送信します。
※登録アドレスに誤りがあるとメールは届きませんので、特にご注意ください。

➤ お勤め先が会員の場合

精神科病院の多くや一部の福祉施設は、組織として協会に入会していただいています（特別会員又は団体会員）。これらにお勤めの方も無料となりますので、お心当たりの方は申し込み前に勤務先が会員かどうかの確認を行った上で、お申し込みください。

QR コード(A)



URL(A)

<https://forms.gle/wH3estkrDBu7TkNH8>

協会非会員で、今回入会されない方

- (1) 7/21 (木) までに、スマホ・タブレットの場合は「QR コード (B)」から、パソコン等の場合は「URL (B)」からアクセスし、非会員専用フォームの「受講申込書」に必要事項を入力、送信して下さい。併せてこの日までに受講料 3,000 円を振込み願います。
 - (2) 7/28 (木) までに、振込みが確認できた方のアドレスあてに、①Zoom 入室用の「ID・パスワード」及び「URL」、②当日資料のダウンロード方法をお送りします。
 - (3) 8/8 (月) に YouTube 視聴のための URL をメール送信します。
※登録アドレスに誤りがあるとメールは届きませんので、特にご注意ください。
- 今回、2,000 円の年会費でご入会いただくと、3,000 円の受講料が不要となる他、各種特典が受けられます。この機会に是非入会をご検討ください。（詳細は 3 頁）

QR コード(B)



URL(B)

<https://forms.gle/s9KpUu1ibbKEZpk59>

協会非会員で、今回新規入会をされる方

- (1) 7/21 (木) までに、スマホ・タブレットの場合は「QR コード (C)」から、パソコン等の場合は「URL (C)」からアクセスし、非会員専用フォームの「受講申込書 (兼) 入会申込書」に必要事項を入力、送信してください。併せてこの日までに年会費（令和 4 年度分）2,000 円を振込み願います。
- (2) 7/28 (木) までに、振り込みが確認できた方のアドレスあてに、①Zoom 入室用の「ID・パスワード」及び「URL」、②当日資料のダウンロード方法をお送りします。
- (3) 8/8 (月) に YouTube 視聴のための URL をメール送信します。
※登録アドレスに誤りがあるとメールは届きませんので、特にご注意ください。

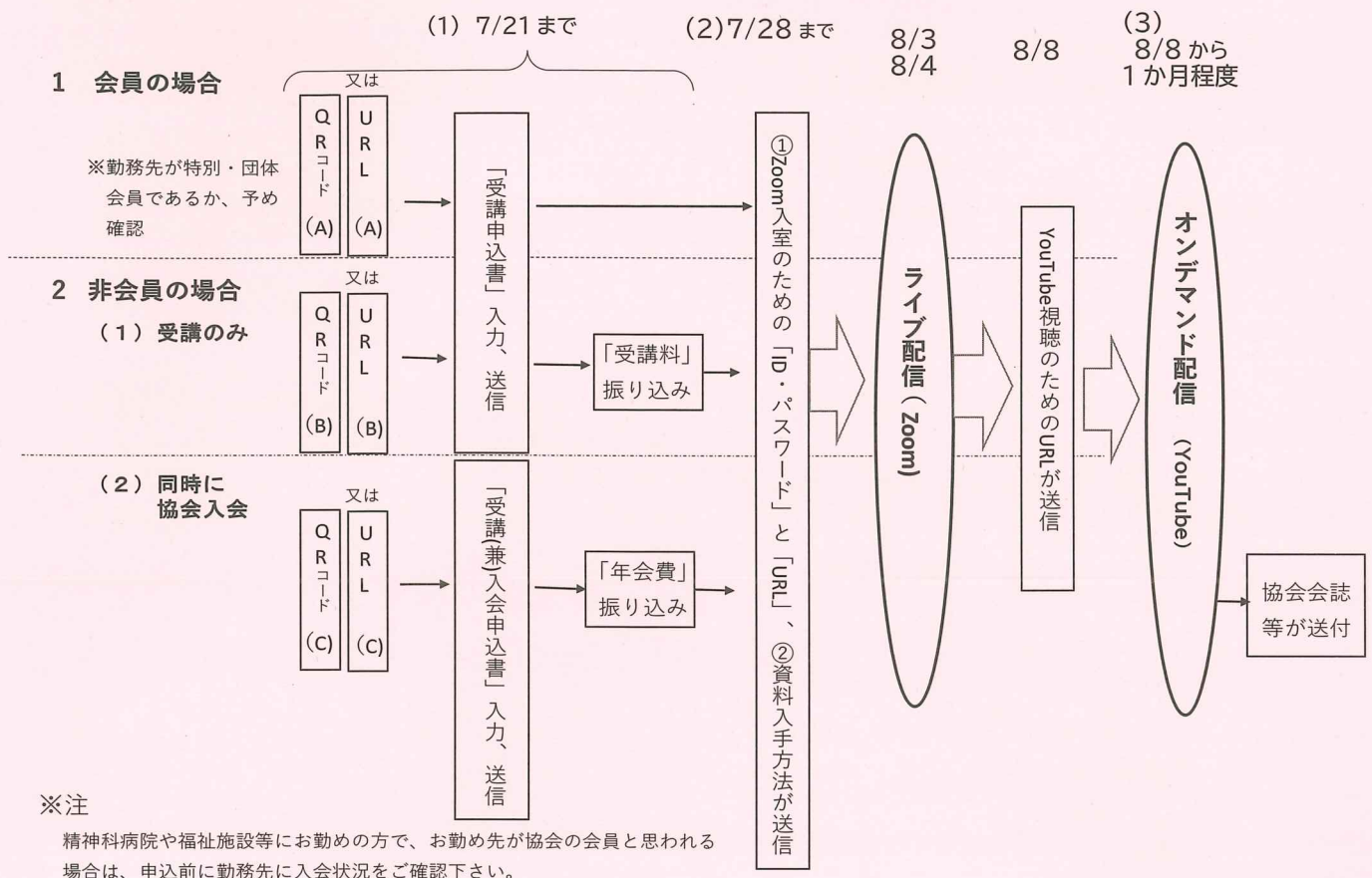
QR コード(C)



URL(C)

<https://forms.gle/YzwGokGD5PoaCv2J9>

◆ 申し込みから受講までの流れ



◆ 注意事項

- ・1回の申し込みについて、1台の端末での視聴をお願いします。
- ・連絡が取れるメールアドレスの入力漏れや誤入力がないようご注意ください。正しく入力されないと必要な情報をお伝えできず受講できなくなります。
- ・7/29(金)になっても資料のダウンロード方法等必要な情報の返信がない場合はご連絡下さい。
- ・非会員の方で、今回受講料 3,000 円、又は協会年会費 2,000 円を振り込まれた後でキャンセルされた場合でも、返金はできかねますので予めご了承ください。
- ・お手持ちのスマホ・タブレット・PCなどの端末に「Zoom」アプリのダウンロードをお願いします。(各自事前に、Zoomが正しく起動するか、端末から音声聞こえるか等接続テストをして下さい。)
- ・当日のネット環境によるトラブル、端末の不具合等への対応はできかねます。
- ・研修に使用した資料の写真撮影・無断転用・複製等、また、申込者以外へのID・パスワードの提供は禁止させていただきます。
- ・配信映像(音声)の録音・録画は著作権法等関係法令により禁止されています。

◆ 福岡県精神保健福祉協会について

精神保健福祉協会は、心の健康の確保や精神障がい者に対する福祉施策の促進などの活動を行うため、「医学部を持つ県内4大学」、「民間精神科病院」、「県」の3者が協力して設立した団体です。当精神保健福祉講座の他、地域活動への助成や表彰事業など、心の健康の増進に資する活動を行っており、その財源の多くは協会活動にご理解いただいた「会員」の皆様の会費収入で成り立っています。会員の皆様には特典として、①年会誌「ふくおか精神保健」の進呈 ②福岡県社会資源名簿(4年ごとに発刊)の進呈 ③当講座の無料受講 などがあります。

今回ご入会いただく場合、年会費(2,000円)をご負担いただくことで受講料(3,000円)が不要となることに加え、上記①②も手元に残ります。受講をお考えの方には絶対お得です。この機会にぜひ入会をご検討ください。なお、入会いただいた場合は特にお申し出がない限り、年度を超えても継続会員として取り扱わせていただいておりますので予めご承知おき下さい。(講座は質の高いものを毎年企画していきます。)

<講師紹介>

浦田 英範先生

中京大学大学院修士課程で心理学を専攻終了後、精神科病院で臨床心理士として勤務。のち、久留米大学大学院で博士課程を単位取得。スクールカウンセラーとして子どものメンタル支援にあたりるとともに、福岡県の青少年育成県民運動にも参画。志学館大学、筑紫女学園大学、西南学院大学と教授を歴任。心理学の教鞭を執る傍ら、不登校の子、自殺を考えている子ども達への家庭訪問などの実践活動が続けている。

松本 俊彦先生

佐賀医科大学を卒業後、神奈川県立医療センター医師、横浜市立大学附属病院助手・医局長を経て、脳と心の病のナショナルセンター、「国立精神・神経医療研究センター」に勤務。センターでは専門医療・社会復帰、自殺予防、薬物依存分野の長など要職を歴任し、現在はプログラム欄記載の両職を併任。複数の学会で役員を務めるほか、薬物依存、自傷行為などの著書も数多く、我が国を代表する研究者として活躍

岩永 竜一郎 先生

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科博士課程修了。医学博士をはじめ、認定作業療法士、感覚統合認定講師、特別支援教育士 S.V、自閉症スペクトラム支援士エキスパートなど、発達障がい児の評価や療育、指導等に関する資格を多数取得。研究分野は主に自閉症児の感覚系の問題や高機能広汎性発達障がい児への支援に関するもの。「学校の先生のための自閉症・アスペルガー症候群講座」など著書も多数

西村 光太郎 先生

早稲田大学商学部を経て議員秘書、塾講師、その他フリーターなどを経験。30代で医学の道を志し、東京大学医学部医学科に入学。卒業後、内科研修、精神科勤務を経て、現在（独）国立病院機構久里浜医療センター勤務。アルコール、ギャンブル、インターネット・ゲーム依存症を担当。神奈川県立保健福祉大学非常勤講師を兼任。共著作に「精神科薬物療法に再チャレンジ」「行為プロセス依存症の診断・治療と再発防止プログラム作成の手引き」などがある。

受講料又は年会費の振込先

金融機関	福岡銀行	箱崎支店
口座番号	普通預金	185138
口座名義人	福岡県精神保健福祉協会	楯林英晴（たてばやしひではる）

受講申込・お問合せ先

福岡県精神保健福祉協会事務局 前川・小林
〒816-0804 春日市原町3-1-7
電話・FAX 092-584-8720

主 催 福岡県精神保健福祉協会、福岡県精神保健福祉センター
共 催 福岡県教育委員会、（一社）福岡県精神科病院協会、福岡県地域精神保健協議会
福岡県地域精神保健（福岡・北九州・筑豊・筑後）ブロック協議会
後 援 （独）福岡県産業保健総合支援センター